

【迷惑メール】

望んでいないメールが送られてきて困っている

一般的な手口

一般的に、受け取る人の意思にかかわらず、勝手に送りつけられるメールを迷惑メールといい、SMS（ショートメール）の手口もある。

種類は、大きく分けて、

- 商品やサービスを宣伝して偽サイトへ誘導する「**広告宣伝メール**」
- お金をだまし取ろうとする「**架空請求メール**」
- クレジットやキャッシュカード等の個人情報をだまし取ろうとする「**フィッシングメール**」
- ウィルス感染を目的とする「**ウイルスメール**」
- 高額収入等をうたって副業を紹介する「**金儲けの勧誘メール**」
- 誰かに転送させようとする「**チェーンメール**」

などがある。

影 響

- メール本文の URL 等のリンクへアクセスしたり、登録や返信などをすると、自分のメールアドレスが利用中であることが送信者に知られる可能性がある。
- 金銭や個人情報をだまし取られたり、端末がウイルス感染して二次的な被害につながる可能性もある。

対処法と対策

【メール受信後】

- メールは開かず応答（電話・メール返信）しない。
- メール本文中の URL 等リンクにアクセスしない。
- 添付ファイルを開かない。
- 別サイトに誘導された後に個人情報を入力しない。

【普段からの基本的心がけ】

- 不審なサイトでメールアドレスの登録や応募、書き込みをしない。
(例：無償ゲームサイト、モニター・懸賞サイト、占いサイト等)
- SNS やブログにメールアドレスを公表しない。

《PC の場合》

- プロバイダが提供するサービスや、メールソフトなどのフィルタリング、迷惑メール対策機能を活用する。

《スマートフォンの場合》

- 携帯電話会社が提供する迷惑メール対策機能を活用する。
- 安全性の審査が通ったアプリを利用する。

参考サイト

前ページ「参考リンク集」を参照

- 日本データ通信協会「迷惑メール相談センター」